

別紙

I．事業評価総括表（令和6年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小中学校給食共同調理場維持運営事業	新見市	4,400,000	4,400,000	5,381,600 (総事業費)

Ⅱ．事業評価個表（令和6年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小中学校給食共同調理場維持運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		新見市		
交付金事業実施場所	岡山県新見市正田			
交付金事業の概要	市内小中学校給食共同調理場の維持運営費（給食調理員6名4か月分給料（R6. 9. 1～R6. 12. 31））に交付金を活用し、安心安全な学校給食の提供と、幼少期から食への関心を高めることにより望ましい食習慣が定着するような食育を推進します。			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第2次新見市健康増進計画（平成30～39年度） 【3】施策分野別の取組 3 食育推進計画 ・食育の基礎を形成する幼少期から食への関心を高め、健康な身体作りのために望ましい食習慣が定着するよう、市民・関係団体・関係機関と協働のもと、「食を通じた健康な身体づくりと人や地域とのつながりが持てるまち」を目指します。 目標： 小・中学生の肥満率 5%以下			
事業開始年度	平成30年度	事業終了（予定）年度	令和9年度	
事業期間の設定理由	第2次新見市健康増進計画の終期まで			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標			評価年度	令和6年度
	市内小中学校給食共同調理場において、9月から12月における給食検食簿の「良」評価割合の平均が、味付け・分量・盛り付けそれぞれにおいて80%を超えること。	(9～12月の給食検食簿の学校ごとの「良」の割合) × 100/ (9～12月の給食検食簿総学校数)	成果実績	%	「味付け」の平均： 99.9 「分量」の平均： 99.9 「盛り付け」の平均：100.0	
			目標値	%	80	
			達成度	%	「味付け」： 124.8 「分量」： 124.8 「盛り付け」：125.0	
	評価年度の設定理由					
	事業実施期間終了後、速やかに評価を行い、次年度の事業実施に反映させることで、PDCAサイクルを円滑にするためです。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用することで、市内調理場の9月～12月分調理員人件費を確保することができました。また、味付け・分量・盛り付けの全指標において目標以上の実績となり、非常に良い結果が得られました。今後も引き続き児童・生徒においしく健康的な給食を届けられるように取り組んでいきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	新見市学校給食センターにおける調理員雇用量 (9月、雇用人数6人×雇用期間1か月で積算) (10～12月、雇用人数5人×雇用期間3か月で積算) ※令和4年度は、市内3調理場における調理員雇用量(9～11月、雇用人数7人×雇用期間3か月で積算) ※令和5年度は、市内3調理場における調理員雇用量(9～11月、雇用人数6人×雇用期間3か月で積算)	活動実績	人月	21	18	21
		活動見込	人月	21	18	21
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考	
総事業費		5,537,700	4,422,300	5,381,600	直近3か年の総事業費	
交付金充当額		4,400,000	4,400,000	4,400,000	15,341,600	
うち文部科学省分					総事業費(H30-R6)	
うち経済産業省分		4,400,000	4,400,000	4,400,000	40,767,800	
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
調理員人件費		雇用		給食調理員6名		5,381,600
交付金事業の担当課室		新見市教育委員会学校給食センター				
交付金事業の評価課室		新見市総務部財政課				